

研究課題番号	2-2009
研究課題名	積雪寒冷地における気候変動の影響評価と適応策に関する研究
研究実施期間	2020年度～2022年度
研究機関名	(地独)北海道立総合研究機構
研究代表者名	野口 泉

1. 委員の指摘及び提言概要

気候変動による北海道特有の降雪や積雪の質、量、分布の変化の影響を多分野にわたり調査し、その適応策の立案やその普及を進めたこと、道民・ステークホルダーに対する参加型ワークショップを開くなど地元に着目した施策提案の発信について評価できる。また、温暖化によるプラス面の適応策もありうることの提示も興味深い。全体として、地域における気候変動影響評価とそれを受けた適応策の事例として有益な研究成果が得られており、所期目標の成果をあげたと評価できる。参加型ワークショップで明らかになった留意点や課題などについて他地域への活用に生かせるようなまとめの提示、農家目線での適応策についても具体的な成果の提示があれば尚よかったように思われた。

2. 採点結果

評価ランク：A